

年間学習計画

第5学年「言語・数理運用科」

広島市立戸坂城山小学校

言語・数理運用科の時間の目標
<p>・日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育成する。</p>

学習すること	
前期	○ 標識の秘密を探ろう (生活)
	○ ザ・広島ブランド (文化・産業)
	○ インターネットで検索したら (情報)
後期	○ お好み焼きの材料を買いに行こう (生活・情報)
	○ アstromラインで楽しもう (生活)
	○ 未来の給食を考えよう (食育・環境)
	○ 広島路面電車 (歴史・福祉)

言語・数理運用科の時間の評価

・言語・数理運用科の学習の時間では三つの観点で評価します。				
情報を取り出す力	思考・判断する力	表現する力		
言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出している。	取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関連付けながら、筋道を立てて考え、判断している。	自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現している。		
・次のような方法で見えていきます。				
学習への参加態度 新聞づくり	感想文 発表原稿	話し合いの様子 カードへの記録	ふり返りカード 話し合いの発言内容	情報収集の仕方 活動の記録